

令和7年度

当初予算

総額 183億4,539万3,000円

令和7年度の予算が決まりました。予算総額は、183億4,539万3,000円です。前年度に比べ6億2,632万5,000円、3.5%の増となりました。このうち、一般会計は114億9,900万円で、前年に比べ8億700万円、7.5%の増となりました。

会計別予算

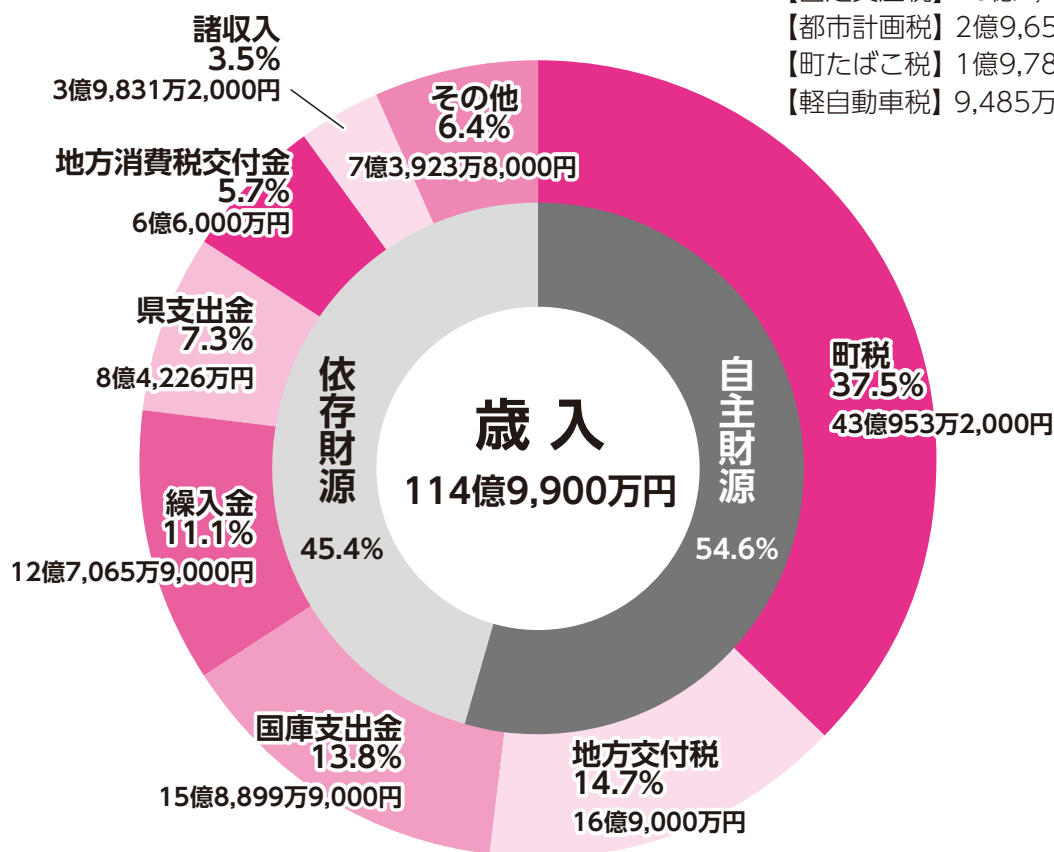
会計名	予算額	前年比
一般会計	114億9,900万円	7.5%
特別会計	52億4,560万9,000円	2.2%
水道事業会計 (支出ベース)	7億6,845万9,000円	△27.3%
下水道事業会計 (支出ベース)	8億3,232万5,000円	△0.6%
合計	183億4,539万3,000円	3.5%

特別会計の内訳

会計名	予算額	前年比
国民健康保険	24億457万円	0.4%
介護保険	23億465万6,000円	3.9%
後期高齢者医療	5億3,638万3,000円	3.2%

町税の内訳

- 【町民税】18億7,759万5,000円
- 【固定資産税】18億4,269万7,000円
- 【都市計画税】2億9,652万2,000円
- 【町たばこ税】1億9,786万8,000円
- 【軽自動車税】9,485万円



予算用語解説

◇町債

町の借金のことです。学校や道路の建設など多額の費用を必要とするとき、国などから長期に借り入れる資金のことです。

◇地方交付税

一定レベルの行政サービスを行うための財源が足りない地方公共団体に国が交付するお金です。

◇自主財源

地方公共団体が自主的に収入できる財源のことです。
〈町税、分担金や負担金、使用料や手数料など〉

◇依存財源

国・県の決定や割り当てに基づいて収入するもののこと。
〈国庫支出金、県支出金、地方譲与税、地方交付税、町債など〉

